夕刊
常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人　池田一夫

農協の三億増資完遂

尻上りの好成績示す

県下農協の三億増資運動は尻上りの好調振りを見せ百十二%完遂の好成績で二月末日締切つた石城郡下では目標額二千九百万円に対し約百十%完遂、特に泉、小川、草野、夏井農協などはいずれも百五十%以上の好成績、四倉、神谷、沢渡、内郷、鹿島、飯野、田人、山田の各農協は惜しくも、もう一息と言うところで未完遂の記録を残したなお奨励金は次の通り交附される

◇一般奨励金運動期間中に新たに増資された金額の三分

◇特別奨励金

①目標額以上の超過分に対して百五十%迄百分の三

②右同百五十%以上は百分の六

③一組合平均五千円以上に増資された場合はその増資額一人分の五倍

④右同八千円以上の場合はその八倍

内郷起債認可

沼田町長の帰町報告

内郷町では懸案中の同町綴町の内地内水害対策問題、小名浜−新潟路線町案について、廿七年度水道事業起債問題についてこのほど沼田町長始め関係者十名が県に陳情いづれも明るい見通しをえて帰町した。

◇水害対策問題については陳情書を提出援抄した結果、県予算二百五十万円、町負担二百万円、計四百五十万円で三月中に着工し、五月中には完成させるとの確答を得、十二日ころ県主任技師福田氏が来町して実地調査を行う予定、◇小名浜−新潟路線は郡下の発展、将来の平、内郷合併問題を含み、産業経済発達の見通しに添つて建設すると内郷町案について明るい見通しがついた

◇廿七年度水道事業については一千二百万円の起債を申請したので、今後の町内水道事業はめざましい進展を見、年度中に上水道工事が完成するだらう

平隣保館の増築

工費七十万円で着工

平隣保館の増築は工費七十万円で計画市内新川町の住宅会社の手で着工、四月中頃完成を期している、なお工費七十万円中、県から費用四十五万円、平市補助十万円計四十五万円で残り十五万円のねん出に難色を見せていたが、このほど同隣保館の後援会の協力でほぼ予定額に達し関係者を喜ばしている

田人火事

三棟を焼く

十日午前四時三十分ころ石城郡田人村旅人同村森林組合製材工場から出火、同工場二棟八十坪と住家八戸三棟を焼いた、原因は工場のストーブの不始末、損害は約一千万円と見られている、被害者は次の通り農田中義之助、同田口宗吉、同ひる田寅次、同高野明夫、同小口広吉、同小川昇、同鈴木俊夫、産婆斎藤イサオの各氏

論壇

湯本問題の私見

城山山人

湯本の区政問題は遂にドタン場に追い込まれた。われらがこの問題を取上げたとき、各方面は単なる騒がせとか町当局をいやがらせる行為だと成行を眺めていたが、遂に各種の重大な問題が発生するに及んで今更らその重大性に驚き、過去における区政のびん乱振りにあ然となつたようだ われらは此処に湯本区政の粛清を断行し得たので、今後はその成行のみを見守ることとし最後の仕上げは区民各位によつて解決されるべきが民主政治の真随であると思うが故に、一まず批判の筆を休めることとする

区民らが解決せねばならぬことは盗伐の実態を衝くことになる。われらも残雪をけつて問題の山を詳細に視察したが、当局の弁明するが如き問題の域を超えて明かに盗伐の跡ありと認定した。しかし番小屋があり、ごみ焼却場があるところを通過せねば木材の運搬は出来ないのであるから一部結託の上行われたものか情実の下に盗伐したものかその点は明かではないが、単なる盗伐とは考えられない節々がある

これらの事件をこのままに放任することは断じて許されない、この責任問題を当然当局は負う勇気と進んでこの問題を解決し、区民に知らしむるような態度をとるべきではあるまいか、次に第二の問題としては区議会は二十六件に及ぶ専決処分を審査したが、その内容には専決処分とすべからざるものも多々あるのみか、不正的な数字も発見されたということである、従つて区会はこの専決を承認しない態度を決定したことである

区会は専決処分を承認しないとするとこれは明かに当局に対する不信任であつて、区会の解散も辞せぬ強硬態度は果して確信あるかどうかの点にある、これがアベコベとなればこれまた重大な問題であるからである

一部にはこの問題を町の円満な運営という美名の下に高等政策によつて解決せんとしているいまわしい空気の濃厚な点にある、町当局が善処するとしても失つた区財産をどうするか問題であろう、今後かかることのないよう最後的解決を行うのは当然の結果であるが、この問題を暗から暗へ葬り去ることは断じて後世のためにも許されないところであろう

外科　内科　歯科
胃腸外科　胃腸科　レントゲン科
婦人科　性病科　科
医療法人
松村病院
（入院往診随時）平市南町電一〇七番

鉱区を種に

二十万円詐取

平地区署では十日朝鮮生れ無職清水善徳(四〇)を詐欺容疑で検挙した 同人は昨年十二月二日赤井村大字赤井田中精米所新妻善治さん(五七)方で既に他に売却済みの砿区を自己所有の如く偽り、譲り渡すからと現金二十万円を受取り逃走していたもの

石城町村会

予算案で会合

石城町村会は二十日午前十時から地方事務所会議室で開き、二十七年度予算及び共立病院予算等について協議する。なお磐城共立病院議会は二十二日午前十時から同所で開き、予算その他について協議する

金庫ドロ

逃走直前捕る

住所不定無職中村一夫(三〇)は十一日午前一時ごろ平市大工町海産物市場事務室に侵入、机上の手さげ金庫（中味なし）を持ち出し逃走しようとしたところを、折から警邏中の平市署員に検挙された

小名浜の水揚高

筆頭はサメ七万六百貫

県水産試験場では小名浜港漁業、底引両組合を総合した二月中の魚種別水揚高及び操業漁獲数の統計が十日まとまつた。

それによると筆頭はサメの七万五百三十九貫、続いてカレイ−三万三千五百八貫、たこ−二万一千六七十貫、いか−一万二千九百二十五貫、ひらめ−七千五百十六貫、たら−四千七百七十一貫、まぐろ−四千七五十貫、まいわし−四千百六十六貫、えび−一千五百四十三貫、さば−一千三百三十七貫其の他十三万六千九百十四貫、合計二十九万九千六百三十九貫漁船操業数は

種類	実数	延数
アグリ	八	一二
船引船	三一	三六七
底引船	七一	四九七
延なわ船	七	九
其の他	二八	一六〇

牧野三千町歩

協組へ解放の運動

国有牧野解放推進協議会石城支部（支部長大津伝氏−永戸村）では十九日午前十時から地方事務所で協議会を開き、牧野解放手続其の他について協議、今月末日までの解放達成を期す、同牧野は現在林野庁所属のものだが、それを農地局に移行、各関係協組に解放を目ざし、石城管内では二十四年国有牧野解放推進協議会を設立し促進を計つていたもので、現在二十の牧野農協組が誕生している、石城の牧野は現在約三千町歩で今月末までには解放諸手続を完了各牧野協組所属になる見通しが強い

さきがけ

知事賞受く

県主催の労働機関紙コンクールの結果は一等に日本水素の「さきがけ」と決定し、大竹知事賞を授与された、また佳作に常磐の「たんそう」古河好間の「くみあい」が入つた

山野辺氏

米作りで一位

日本二米作り競作会は十日発表されたが、その中に石城地方では山野辺清氏（小名浜）が農林二九号で五石四斗二升四合を収獲し技術第一位として知事賞を授与された、また第三位には古市善作（草野）会川一（平）の両氏も入賞した

二十七年度市政

財政問題についてはさらに批判の余地がある。即ち固定資産税を三倍に増額したことである。これによつて市民の打撃は深刻なものがあり、まだ二千万円の滞納が未整理となつている折柄、これらの増税に市民は果して耐ゆることが出来るがどうか即ち納税胆力があるか、今後の徴税技術をどうするのかなど残された課題はあまりにも大きい、そのほか使用料手数料を大幅に値上げし百十八万一千百十円の増収を計画した。お役所の窓口に行つて一寸証明書をもろうのに相当の金と時間が必要とする

元来日本ほど印と紙を使う役所はない。外国ならサイン乃至はその係官がOKというと直ちに決る、証明書などこちらが書いて持つて行くと代書人に頼めという。いや印が違うだの何んのと文句だらけ。自分の役所だからもつと簡単にしたら窓口の繁雑はなくなるだろう。一枚の紙に市役所の印を押してもらうため半日は役所のお役人の顔とニラミ合いながら時間の浪費をせねばならないという馬鹿なことを何時までも繰返えしている行政整理は近く断行されるというが、こんな点から改善と工風を重ねてもよいだろう

このように次から次へと値上げを断行し置きながらさらに二千四百八十八万円の市債を発行している このようなぼう大な市債の発行も市初まつて以来のものでありこれら新記録のみの予算は誰しもが放まん政策であると断定し得るであろう。果してこのまま破端なく運営することが出来るか、興味あるものである、即ち市税のみの滞納人員三千五百人この滞納は百七十七八千万三百二十五円で、この回収に奨励金まで支出して整備を断行しようというのであるがどうなるか。これらに対する市当局の態度は頗る不安のない態度ですましているのみか、平衡交附金はもつともらいるだろうと予想し、市税の面でも余裕ある見積りをしていると称している。われわれから見るならば過大な見積りであると論難しているところ、アベコベに余裕あるとは何事であろうか。しかも二千三百万円の借金は果して許されるかどうか疑問である。何んとなれば既に跨線橋に対しては五百万円の市債は一昨年許可されてあり、第二、第三の雨天体操場も同様である。もし一銭たりとも許可が不足するならばその穴ウメはどうするであろうか、それらの点に不安がある。また市は事業繰越を出しても報告せず、単に百万円の繰越金を見込んでいるに過ぎない、これらのインチキ振りはどういうわけか。新規事業の主なるものは何れも事業繰越である。これら予算編成上の拙劣さは単に歳入方面のみではない　（つゞく）

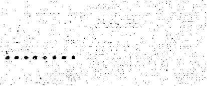
噂の放送

松カ岡公園問題は相当市民間で論争されているらしく、本社へも賛否両論の投書が来ている、老人連には忘れ得ぬ公園として永久に思い出のタネとしたい念願から公園監理賛成でコート設置反対らしい▲慶応老人と称する人が、長い巻紙で投書を書いてよこしたがその内容によると「平市唯一の名公園であり、またあやめが池が如何に大切であるかということは今の若い者や他国から転入した者には絶対わからぬ、名公園をもつと立派なものにして老生らを喜ばしてくれ、老生らの考えではあの有名な安藤公の銅像又あやめが池の龍を再建立の運動を同時に起したい。安藤公や池中の龍のない松カ岡公園は如何に立派にしても死んでいる公園としか思われない、今年は龍の年だ、池に龍を呼び戻せば平市は発展する云々▲なお廿七年度の公園費は十二万円で、人夫賃四万円、あづま屋修理二万円、大竹さく修理三万円、道路修繕費三万円のみである

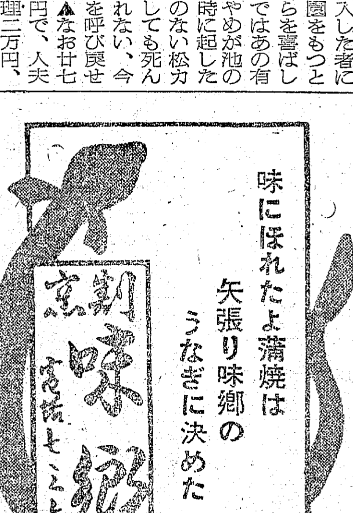
家庭告知板

◈お砂糖

▽家庭用一人半斤、患者用一人一斤（一カ月分）▽一斤六十八円▽卅一日まで

★よい子のすきな!!
雪印バターキャラメル

バターキャラメル
雪印バターキャラメル
販売所
平市大通り　市川支店
平市一丁目　一龍
平市中央通り　市川パン店　電話九三六番

神戸本場牛
特約店
緑屋本店　平市一丁目電五三九
緑屋支店　平市中央通電七九四


味にほれたよ満焼は
矢張り味郷の
うなぎに決めた
割烹
味郷

最古の經驗と最高の品質を誇る
ダイヤモンド印
毛糸
特約店
ハシモトヤ糸店
平市銀座通り　TEL14

皮膚科・性病科
矢吹醫院
平市県社下電一一九三番

無尽と預金
平市大町　電110・378番
株式会社　大東相互銀行

各種電氣工事請負
明電社
馬上四郎電氣商会
小名浜町駅前

ベスト4に横山さん
江名町に三名（平税務署管内）

長者番付

平税務署管内所得税の確定申告は二月末日で締切つたが、申告該当者一万三千名に対し九十六%の一万二千百八十名で昨年より好調、同署ではその整理に徹夜で当つているが今月中旬頃までは一応申告面から長者番付も決るものと見られる、

なおこのほど仙台の国税局からもらされた本県内の長者番付十位までの中には◇四位平市ゴム製品業横山万蔵氏—三百十九万四千円—◇五位江名町漁業吉田紋治郎氏—二百六十万円、◇六位江名町同佐藤巳之蔵氏—二百六十万円、◇八位江名町金成恒男氏—二百三十万円と十人中四人までが石城、平で占め特にそのうち三名までが江名町で占められている

内郷教員の研究
授賞者それぞれ決る

内郷町では第一回教職員研究物展示会を去る七、八日午前九時から内高講堂で開き、町内各学校教職員の出品物百五十点が陳列され、多数の参観者があり、盛大に行われた、なほ八日午後三時から優秀作品の審査を行い次の通り授賞者が決定した

特選入賞

△内町小校（四点）

「漢字指導の実際と教瀬物」浦山登記枝

「歴史年表」菊地スミエ

「子供の夢童話の取扱」山崎広元

「冬季練習帳」「内郷町模型」第二学年担当職員合作

△宮小校（三点）

「社会科の記録」中島義雄

「研修の跡」小畑清

「低学年読譜指導」音楽研究部合作

△高坂小校（三点）

「色彩（教瀬物）共同製作（模造紙大）」鈴木清子

「事例研究」平井敏

「各学年カリキユラム展開の実態」高坂小校合作

△みまや小校（二点）

「修学旅行の記録」井上利光

「我が校の教科以外の活動について」わら谷伸六郎外六名合作

△内郷一中（三点）

「工作物（配色展示板）外一」菊地京子

「調査（生活実態調査）」市川英雄

「論文（一英語教師の体験と感想）」萩生田粂雄

△内郷二中（三点）

「学区編成資料図表」小野忠男、堀潤二合作

「音楽科鑑賞教育資料」草野ヨシ子、赤塚裕子合作

「中学校第二学年の音楽史と鑑賞教材のまとめ」菅原和歌

△内郷鉱（四点）

「ラジオ故障診断器」田名網得平

「実務教育の一環としての謄写版技術の研究」福地知記

「定時制高校の健康管理」浜田雄弘

「学校の夜間照明について」高萩保寿

湯本青年幹部と語る（下）
不良化は社會が悪るい

近内　私は悪い経験は持たなかつたが「イソツプのイワンの馬鹿」を想い出す

高木　吉田総理大臣は原爆を持たないのは軍隊ではないといつているが、警察予備隊は近代戦に処すことが出来るだけの軍備力を有しているようだ、防衛費予算も莫大にとつているようだし、すべての平和産業が軍事工業に切り換えられ、再軍備によつて、また日本の国が貧乏になる、戦争は決して利益をもたらさない、私の経験と感情から、押して再軍備は反対

内田　四十代の人々は再軍備軍需景気による一時的な景気をもたらす意味だけで賛成しているのだ

吉田　われわれ個人でワメイていた所でだめだ。近い内に改選があるようだからその時われわれが考えたことを清き一票にかけることがよい。これが方法としては一番賢明であろう

高木　結論はわれわれは戦争には出ないが、恐怖心が願いとなつたもので、悲願が戦争をこばんでいる

服部　再軍備問題は理論的には判らない。然し戦争は幸福を持たらさないからいやである

山崎　再軍備は必ず戦争を伴うかどうか判らない

高木　以前の国家主義がダイ頭して来たのではなかろうか。軍備拡張の観念が平和を維持するとは考えられない、われわれ二十代の青年は「シエクスピアの、死のうか、生きようか」言葉そのまゝに迷つている

金士　戦争を起して、お前また行けと云つても私は行かない、現在朝鮮は南北に分れてお互に苦しんでいる。国民の精神統一が出来ない、共産勢力の思想的な攻撃、また暴力革命を対策として再軍備問題が生れて来た、然し現在の世界軍備水準ではだめだ、対抗する軍隊と同等のものでなければ何んにもならない。精神的な自覚を持つていれば再軍備論も二の次だ。日本国民の精神的な統一が第一問題だ

本社　炭砿の町には不良青年が多いと云われるが

司会　では何故炭砿街には不良が多いか

それは結論的に全く反対である、人口密度から割り出して、数学的には都市農村に比べて決して多くない

高木　不良化する条件は金ペンにあるが、環境問題として炭砿街は古くからの北海道のタコ部屋の名残りがあるのではなかろうか、悪い意味での歴史が残つている、また戦争に依つて炭砿町には他の渡り者が移住し、悪の芽生える温床があつた、世の中が落着き、また世相が安定して来た。不良化問題もこれに依つて解決される、またこの問題も不良化する本人だけの罪みでは無く、社会がもう少し協力し、不良化した状況を察して善導すべきである

本社　女性の方のお考えは……

山崎　私には不良の限界がよく判らない、世相が乱れて来ると不良的傾向を帯びた人が発生する、然し今は世相も安定した、非常に見にくい、容姿、形体のみで決定づけられるものかどうか

吉田　不良化も年齢的と共に環境条件として職業問題が非常に大きな力を持つている、失職し昼間ブラ〱遊び歩るいていると自然悪の道に踏み込む機会が多い。不良化防止策として完全雇用が第一条件だ

太田　社会的な有名人が種々汚職事件を引き起す、即ち政治の貧困が若い者に影響を及ぼす事は実に大きい。暴力的な不良よりも、今は道徳的な不良者が多い

吉田　暴力的な不良行為ば炭砿に多い、毎日会社を解雇される者は、平均一人強だと云われている これは、家庭経済状態が悪く一ツカミの石炭を持ち出し、犯罪を犯す、この点炭砿街は不良が多いといわれているのではなかろうか

金士　一般的に道義がたいはいしている、特に青年層の道義高揚が望ましい。常磐炭砿入口に「古物買入れます」と看板が下つているが、これは年少者にドロ棒を奨励しているようなものだ。盗品であることを当然承知で買い入れている、これも壮年が、自己の利益のためにのみ働いている結果で、壮年が目覚め、自らよき範を示し年少者の育成に良心的に当ればよい

高木　われわれの楽しみとして健全娯楽機関が少い最も大衆的な娯楽機関の映画にしろ、刺激的な残忍性を帯びたものが非常に多いこれは経営者が営利主義にかれた結果で、芸術的な映画はうけず、西部ものが当り非常に入場率がよいといつているが、日本人にマツチした芸術性を帯びたものを製作し、上映すべきだ

本社　若い皆様方の真面目なお話で、老人として反省すべき点が多く参考になりました、われわれ老人と致しましては、青年の皆様に十二分の期待を持つています、明日の日本を背負う皆々様の真面目なお話を有難く拝聴しました今後とも町のため御奮闘下さるようお願い致します

鈴木　先程池田編集長からお話しがあり、月に一度位、色々テーマを持ち寄り懇談会を持ちたいと思つています、どうもおそくまで御苦労様でした（終）

出席者（順不動）

鈴木節長
太田　守
内田勝蔵
高木　茂
吉田正夫
金士重武
山崎芙容
服部敏子
近内イクヨ

（以上湯本町青年連絡協議会役員）

ショウコウ熱
内郷に発生す

内郷町高坂御殿一常磐炭鉱住吉坑機械夫佐々木清八さん長女カツヨさん(三)は十日午前十時ころしよう紅熱で隔離された

今年に入つてからの内郷町のしよう紅熱患者は高坂方部ばかりで五名をかぞい、伝染性の強いのに関係当局を驚胆させている特に炭砿地帯は共同風呂を使用するため伝染が早く、今後発生患者は相当数予想される

町当局衛生係ではこの予防対策として患者の早期発見、異型しよう紅熱でも軽いといつて隔離せずに自宅療養する者がいるので絶対このような処置をとらぬこと、また皮膚の弱い子供が多いので子を持つ親に勧告している

平競輪一周年記念
功労者の表彰や行事

一周年記念平競輪は十五日から三日間、二十一日から三日間の六日間行われるが、競輪場開設一周年を迎えて多彩な行事が催される

▼一周年記念ポスター募集
▼競輪功労者表彰
▼花自転車で市内宣伝行進
▼駅頭に競輪キヤン設置
▼選手及び従業員記念品贈呈

なお競輪期間中は先着五百名に対しスピード福引券を交附する、一等は一千円で六等まである

平事件
統一容共派の

平事件統一容共派第二回公判は鈴木光雄ら四十被告が出廷して十日午前十時から地裁平支部で開廷、八ケ月目で証拠調べの段階に入りまず高橋主任検事ら検察官が全被告について十四項目に及ぶ立証事項と事件当時の被告らの役割身上情状について冒頭陳述を行い正午休廷午後は二時から再開され検察官側からの証拠提出が行われた

市役所の桜

市役所教育課に手折られて来た桜の小枝を花瓶にさし込んでいたところ、いつの間にか咲き出し窓越しに見る残雪に異色を放つているとともに早くも春のおとずれと人眼をひいている

石城酒造展

石城郡内酒造会社第二回清酒品評会は二十五日午後一時から平市公会堂日本間で管内二十五工場から今年の清酒二百余点を集めて開かれる

服装ショーの有り方

近頃各地の洋裁学校に於て生徒の作品を発表する機会として展示会や服装ショー等が開催されることは、服装文化の向上の見地から、極めて好ましいことゝ思います。ただここに注意しなければならないことは、脱線しないことです、発表はあくまで生徒の発表であり基礎的研究者であるので、この展示会や服装ショーと学校の宣伝等に使用することになると徒らに華美に流れ、生徒の実力と離れ、また日常生活と相違した、つまり発表の為の発表となつてそこに弊害も起つて来るのではなかろうか。

—◇—◇—

真の学校に於ける服装ショーは生徒が、日々精進した作品を父兄に見せ自分も進歩の跡を楽しむと同時に、この会によつて、調和の美とか、個性にマツチした服装を身につけること等を皆んなで研究し批判し合う機会となすべきであると思ひます。何卒この服装ショーが健全に発展し、日本人の服装について一層向上し益々文化に貢献せられることを念願して止みません

日本服装文化協会理事　山崎啓哲

電力依然悪化
お彼岸までダメらしい

電力事情悪化による緊急停電は各方面の悩みの種で特に客商売の料飲食店、床屋さんなどでは食事中や、仕事中途に無警告でやられるので、客の足も自然遠くなるので大弱り、「なんとかならんのか」とは共通の要求だが

電力会社では三月初旬の電力事情は最悪の事態にあり、現状では依然緊急停電はまぬかれず、彼岸頃までもう少しの協力を願いたいと語つている

三月初旬の出力は八日三十四万二千五百KW九日三十二万三千九百KW十日三十八万五百KWで過去九ケ年平均の三月分四十九万三千五百KWをはるかに下廻り、特に九日には送電不能の最悪事態寸前にあつたといわれる

平隣保館
卒業式二十三日

平隣保館の卒業式は二十三日行われる、卒業生約七十三名、なお同校の現在所数は百四十五名、で七十三名の卒業者を出すが、すでに入学申込者は百名を越えると云われ校舎の増築が急がれている

炭鉱で三つの歌
弁論大会も三十日

常磐炭砿磐崎坑、社会文化部では三十日午後一時から弁論と三つの歌の会を開く

▲弁論の部「生活の合理化を如何に進めるか」「独立日本の青年活動」で▲一等入選者、砿業所長賞▲二等、福島民報賞▲三等社会文化部長賞、その他参加賞▲三つの歌の部

賞金
三つで　五百円
二つで　三百円
一つで　百円

なお参加資格は従業員家族のみ

會と催し

△石城地方事務所管内各市町村貯蓄主任会議は十三日午前十時から地方事務所会議室

△同土地分合打合会は十二日午前十時から同所で開く

△供出奨励金促進事務打合会は十四日午前十時から同会議室

看護婦生徒募集

一、入学資格　新制中又は高小卒又は同等以上の学力を有する者
一、修業年限　二ケ年
一、願書締切　三月三十一日限り
一、試験期日　四月五日
一、合格発表　試験当日

◎入学生には給費生の便あり
◎学則その他の問合せは十円切手同封のこと

社団法人　平医師会附属
平准看護婦養成所
所長　清水広政
平市南町七六　電三〇七番

内科・小児科
後藤醫院
県社下
TEL 1036

服装文化　時代の寵児は洋服業
生徒募集　洋服裁縫工
実力を誇る技能者養成実施

順序　一年度 ズボンチヨツキ　二年度 セビロオーバ　三年度 セビロオーバ　四年度 礼服

準備　◎寄宿舎ノ便アリ　◎実費計算　◎四月末日願書締切

株式会社　佐川洋服店
平市三丁目一番地　電四一八番

特売保證付
自家製ランドセル・手提カバン・袋物製造修理
マルタケ
平市紺屋町　飯田カメラ向い

銘酒・洋酒
氣分の店
小料理　小柳
平本局前　電528番

公認 平看護婦斡旋所

告

此のたび附属として家政婦斡旋も許可になりました
軽い御病人の附添いに
又は御手不足の御家庭に　どうぞ御利用の程を

平市南町七六
公認　平看護婦　家政婦斡旋所
所長　清野キヨ
電話三〇七番

派出多忙

◎看護婦　有資格者　多数募集
◎内勤看護婦、見習看護婦、医院、病院用
◎家政婦、年齢（十九才—五十才位まで）多数募集
◎健康、正直、忍耐の強い方
◎御希望の方は履歴書御持参の上御来所下さい